

2009年度<夏期出発> 交換留学生二次募集要項

1. プログラムの趣旨・概要

交換留学は、立命館大学と学生交換協定を締結している大学に1 Semesterまたは1学年間留学する制度です。交換留学には全学募集枠とJWP優先枠とがあります。JWP優先枠は、基本的に国際インスティテュート所属学生のうち、JWP科目履修生を対象にしていますが、国際インスティテュートに所属していない学生の応募も受け付けます。ただし、選考の際は、国際インスティテュート所属のJWP科目履修生が優先されます。応募の際に、全学募集枠とJWP優先枠とを併願することも可能です。

派遣先においては、英語圏の場合は主に各自の専門分野に応じた正規開講科目、初修外国語圏の場合は主に語学の授業を受講しますが、各自の能力によっては履修科目の制限や英語圏の場合であっても語学科目の履修を課せられる場合があります。留学中は本学に学費を納入することにより、派遣先大学へは学費を納入する必要はありません(学費以外の渡航費、宿泊費、生活費、大学附属機関における語学研修料、その他個人的な活動に関わる費用等については現地において自己負担となります)。

留学期間中に修得した単位は、各学部教授会の審査の上、本学の卒業に必要な単位として認定します。現地で履修した科目の内容によっては単位認定ができない場合もありますので、現在の履修状況と照らし合わせながら、派遣先大学での履修科目や、帰国後の本学での単位認定と卒業および進路について十分な計画を立てる必要があります。応募の際はこれらのことに十分注意して下さい。

海外に身を置き、学習し、生活を送ることは、かけがえのない貴重な経験となると同時に、時には困難やストレスを伴うことが予想されます。現地滞在中の様々なトラブルについては、基本的に自己の責任において対処することになりますので、現地においては十分な自覚を持ち、責任ある行動を心掛けてください。

～二次募集説明会 日程～

2009年度夏期出発・交換留学 二次募集説明会			
衣笠	<JWP 優先枠> 12月8日(月) 18:00~19:30 恒心館 730 教室	BKC	<JWP 優先枠・全学枠共通> 12月10日(水) 18:00~19:30 アドセミナリオ A203 教室
	<全学枠> 12月9日(火) 18:00~19:30 恒心館 730 教室		

※参加自由・予約不要です。各プログラムの紹介をしますので、ふるってご参加ください。

2. 募集人数・応募資格について

＜全学募集枠＞

【英語圏】★：新規協定校

国・地域	派遣先大学名	募集人数	応募資格				実際の留学期間 (目安)	備考
			回生 (応募時)	大学院	GPA	語学基準		
アメリカ	オクラホマ大学 (オクラホマ州ノーマン)	4名	1回生以上	○	3.0以上	TOEFL®-iBT80点以上またはPBT550点以上	2009. 8～2010. 5	正規のTOEFL® スコアのコピー(実際の留学期間の開始から遡って2年以内に受験のもの)が必要。
	アメリカン大学 (ワシントンDC)	3名	2回生以上	×	3.0以上			
	ミシシッピ大学 (ミシシッピ州オックスフォード)	2名	1回生以上	○	3.0以上			
	★ デポール大学 (イリノイ州シカゴ)	2名	1回生以上	○	3.0以上			
	★ ノースカロライナ大学グリーンズボロ校 (ノースカロライナ州グリーンズボロ)	3名	1回生以上	○	3.0以上	TOEFL®-iBT68点以上またはPBT520点以上		正規のTOEFL® スコアのコピー、IELTSの成績証明書のコピー(実際の留学期間の開始から遡って1年以内に受験のもの)が必要。
	イリノイ・カレッジ (イリノイ州ジャクソンビル)	2名	1回生以上	×	3.0以上			
	シモンズ・カレッジ (マサチューセッツ州ボストン)	2名	1回生以上	○	3.0を目安			
カナダ	★ ビクトリア大学経営学部 (ブリティッシュコロンビア州ビクトリア)	4名	1回生以上	×	3.0以上	TOEFL®-iBT80点以上またはPBT550点以上	2009. 8～2010. 4	正規のTOEFL®スコアのコピー(実際の留学期間の開始から遡って2年以内に受験のもの)が必要。なお交換留学は先方の経営学部との協定であるため、派遣先での開講科目は経済・経営分野の専門科目を中心としている。従って経済学・経営学の基礎を本学で履修してからの応募がのぞましい。
スウェーデン	セーデルテルン大学 (ストックホルム)	2名	1回生以上	○	3.0以上	TOEFL®-iBT80点以上またはPBT550点以上、あるいはスウェーデン語能力	2009. 9～2010. 7	英語で出願する場合は正規のTOEFL®スコアのコピー、(実際の留学期間の開始から遡って2年以内に受験のもの)が必要。 スウェーデン語で出願する場合はスウェーデン語の基礎能力を有していること。ただし、スウェーデン語の能力を証明する書類がなくても出願可能。
	ルンド大学 (ルンド)	1名	1回生以上	○	3.0を目安			
	ベクショー大学 (ベクショー)	2名	1回生以上	○	3.0を目安			
	イェンシピング国際ビジネススクール (イェンシピング)	2名	1回生以上	○	3.0を目安	TOEFL®-iBT80点以上またはPBT550点以上		<イェンシピング国際ビジネススクールのみ>経済・経営分野を専門とする高等教育機関であり、派遣先での開講科目は経済・経営分野の専門科目を中心としている。従って経済学・経営学の基礎を本学で履修してからの応募がのぞましい。

国・地域	派遣先大学名	募集人数	応募資格				実際の留学期間 (目安)	備考
			回生 (応募時)	大学院	GPA	語学基準		
イギリス	エジンバラ大学※1 (スコットランド・エジンバラ)	1名	1回生以上	×	3.0以上	TOEFL®-iBT68点以上または PBT520点以上、あるいは IELTS5.5以上 ※1	2009.9~2010.7	正規のTOEFL®スコアのコピー、IELTSの成績証明書のコピー(実際の留学期間の開始から遡って2年以内に受験のもの)が必要。
	ロンドン大学SOAS (イングランド・ロンドン)	2名	1回生以上	○	3.0を目安	次の①②③のいずれかの条件を満たしていること ①TOEFL®-iBT100点以上かつWriting25点以上またはPBT600点以上かつTWE5.0以上、もしくはIELTS 7.0以上で各セクション全て7.0以上 ②TOEFL®-iBT94点以上100点未満かつWriting25点以上またはPBT585点以上600点未満かつTWE5.0以上、もしくはIELTS 7.0以上かつ各セクションにおいて6.5以上7.0未満のものが1つのみある場合 ③TOEFL®-iBT83点以上94点未満かつWriting20点以上あるいはPBT560点以上585点未満かつTWE4.0以上、もしくはIELTS6.0以上かつWritingセクション6.0以上かつ他セクションの点数が全て5.0以上 ※②の条件の場合は、派遣された際にIn-Sessional English Courseの受講が必要 ※③の条件の場合は、派遣された際に4~8週間のPre-Sessional English Courseの受講が必要(別途費用が必要)		正規のTOEFL®スコアのコピー、IELTSの成績証明書のコピー(実際の留学期間の開始から遡って1年以内に受験のもの)が必要
	ロンドン大学 ロイヤルハロウェイ (イングランド・エッグム、ロンドン郊外)	1名	1回生以上	○	3.0以上 (ただし歴史学部を希望する場合は3.3以上)	次の①②③のいずれかの条件を満たしていること ①TOEFL®-iBT100点以上かつWriting26点以上、またはPBT600点以上かつTWE5.5点以上 ②TOEFL®-iBT80~100点以上かつWriting18~24点以上、またはPBT550~599点以上かつTWE4.0~5.0点以上 ③学部生: IELTS Overall6.5以上かつWriting6.0以上、大学院生: IELTS Overall6.5以上かつWriting7以上 ※②の条件の場合は、Pre-Sessional English Programmeの受講が必要(別途費用が必要) ※受講する学部によって、語学条件が複雑に異なるため、本大学を希望する場合は、必ず事前に申し出て下さい。		正規のTOEFL®スコアのコピー、IELTSの成績証明書のコピー(実際の留学期間の開始から遡って2年以内に受験のもの)が必要。
	★ カーディフ大学 (ウェールズ・カーディフ)	2名	1回生以上	○	3.0以上	TOEFL®-iBT91点以上または PBT577点以上、あるいは IELTS6.5点以上		正規のTOEFL®スコアのコピー、IELTSの成績証明書のコピー(実際の留学期間の開始から遡って2年以内に受験のもの)が必要。 先方大学との協定上、先方大学で履修科目できる科目は経営・経済分野が中心となる。他分野での履修を希望する場合、先方大学の承認が必要になるので、希望者は窓口で相談要。

国・地域	派遣先大学名	募集人数	応募資格				実際の留学期間 (目安)	備考
			回生 (応募時)	大学院	G.P.A	語学基準		
オランダ	★ ライデン大学 (ライデン)	1名	2回生以上	○	3.2以上	TOEFL®-iBT88点以上または PBT570点以上、あるいは IELTS6.5点以上	2009.9~2010.7	正規のTOEFL®スコアの コピー、IELTSの成績証明書 のコピー(実際の留学期間 の開始から遡って2年以内に 受験のもの)が必要。 先方大学との協定上、選考 は文学部および文学研究科 の応募者を優先とする。他 学部および研究科の志望者 は窓口で相談要。
ノルウェー	ベルゲン大学 (ベルゲン)	3名	1回生以上	○	3.0以上	TOEFL®-iBT61点以上または PBT500点以上、あるいはノル ウェー語能力	2009.9~2010.7	英語で出願する場合は正規 のTOEFL®スコアのコピー、 (実際の留学期間の開始か ら遡って2年以内に受験のも の)が必要。 ノルウェー語で出願する場 合はノルウェー語の基礎能 力を有していること。ただし、 ノルウェー語の能力を証明 する書類がなくても出願可 能。
デンマーク	コペンハーゲン・ビジ ネススクール (コペン ハーゲン)	2名	1回生以上	○	3.0以上	TOEFL®-iBT90点以上または PBT575点以上、あるいはデン マーク語能力	2009.9~2010.7	英語で出願する場合は正規 のTOEFL®スコアのコピー、 (実際の留学期間の開始か ら遡って2年以内に受験)が 必要。 デンマーク語で出願する場 合はデンマーク語の基礎能 力を有していること。ただし、 デンマーク語の能力を証明 する書類がなくても出願可 能。 <コペンハーゲン・ビジネス スクールのみ> 経済・経営分野を専門とする 高等教育機関であり、派遣 先での開講科目は経済・経 営分野の専門科目を中心と している。従って経済学・経 営学の基礎を本学で履修し てからの応募がのぞましい。
	南デンマーク大学 (オーデンセ他) デンマーク国内に複数のキャン パスがあります	2名	1回生以上	○	3.0以上			
	コペンハーゲン大学 (コペンハーゲン)	2名	2回生以上	○	3.0を目安	TOEFL®-iBT80点以上または PBT550点以上、あるいはデン マーク語能力		
フィンランド	ヘルシンキ大学 (ヘルシンキ)	1名	1回生以上	○	3.0以上	TOEFL®-iBT93点以上または PBT583点以上	2009.8~2010.7	正規のTOEFL®スコアのコ ピー、IELTSの成績証明書 のコピー(実際の留学期間 の開始から遡って2年以 内に受験のもの)が必 要。
アイスランド	アイスランド大学 (レイキャビク)	1名	1回生以上	○	3.0以上	TOEFL®-iBT80点以上または PBT550点以上	2009.8~2010.5	

【注意】 出願の際に提出するTOEFL®スコアはPBTもしくはiBTの結果のみ有効です。ITPの結果は使用できません。

※1エジンバラ大学については、TOEFLスコアによっては、正規科目が受講できない場合があります(別紙の語学要件をご参照ください。)

★初修外国語圏の大学でも、フランスの「パリ政治学院」および「ICNビジネススクール」は英語基準での応募が可能です。

【初修外国語圏】

国・地域	派遣先大学名	募集人数	応募資格				実際の留学期間 (目安)	備考
			回生 (応募時)	大学院	G.P.A	語学基準		
メキシコ	コレヒオ・デ・メヒコ (科ソ大学院大学、メキシコシティ他)	1名	X	○	3.0以上	スペイン語で研究に関わる意思疎通が十分にできること	2009秋～ 2010.8月頃 ※2	大学院大学のため院生のみ応募可能。使用言語はスペイン語が基本となるが、英語での開講科目についても語学力に応じて受講登録可能な場合がある。
ドイツ	ザーラント大学 (フーガリッゲン)	1名	1回生以上	○	3.0を目安	ドイツ語検定3級程度の能力があり、ドイツ語学習歴2年以上必要	2009.9～ 2010.7	ドイツ語の基礎能力を有していること。
フランス	トゥールーズ・ミラーユ大学 (トゥールーズ)	1名	1回生以上	○	3.0以上	フランス語検定3級程度	2009.9～ 2010.7	フランス語または英語の基礎能力を有していること。英語で出願する場合は必ずTOEFLのスコア(実際の留学期間から2年以内に遡って受験したもの)のコピーを提出すること。 <ICNビジネススクールのみ>経済・経営分野を専門とする高等教育機関であり、派遣先での開講科目は経済・経営分野の専門科目を中心としている。従って経済学・経営学の基礎を本学で履修してからの応募がのぞましい。
	ポルドー政治学院 (ポルドー)	1名	1回生以上	○	3.0以上			
	パリ第7大学 (パリ)	2名	1回生以上	○	3.0以上			
	ICNビジネススクール(ソツ)	3名	1回生以上	○	3.0以上	TOEFL®-iBT80点以上またはPBT550点以上、ただし現地でのフランス語科目の履修は必須。		
	パリ政治学院 (パリ)	1名	2回生以上	○	3.0を目安	TCF300点以上またはTEF361点以上またはDELF B1 あるいはTOEFL®-iBT80点以上またはPBT550点以上		
イタリア	ベネチア大学 (ベネチア)	1名	1回生以上	○	3.0以上	イタリア語検定3級程度	2009.9～ 2010.7	イタリア語の基礎能力を有していること。ただし、イタリア語の能力を証明する書類がなくても出願可能。
ベルギー	ゲント大学 (ゲント)	2名	1回生以上	○	3.0以上	オランダ語能力およびTOEFL®-iBT80点以上またはPBT550点以上	2009.9～ 2010.7	正規のTOEFL® スコアのコピー(実際の留学期間の開始から遡って2年以内に受験のもの)およびオランダ語の基礎能力を有していること。ただし、オランダ語の能力を証明する書類がなくても出願可能。
中国	南京大学 (南京)	1名	1回生以上	○	3.0以上	中国語検定3級程度またはHSK 3～5級(初等)程度	2009.9～ 2010.7	中国語の基礎能力を有していること。ただし、中国語の能力を証明する書類がなくても出願可能。
	深圳大学 ※3 (広東省深圳)	2名		○	3.0以上			
	東北財経大学 (遼寧省大連)	1名		○	3.0を目安			
	吉林大学 (吉林省長春)	1名		○	3.0を目安			
	西南政法大学※3 (重慶)	1名		○	3.0を目安			
	西南大学※3 (重慶)	1名		○	3.0を目安			
	広西師範大学※3 (江西省桂林)	1名		○	3.0以上			
	武漢大学※3 (湖北省武漢)	2名		○	3.0を目安			
	北京航空航天大学 (北京)	1名		○	3.0を目安			
	孔子学院留学制度※4	2～3名		○	3.0以上	中国語検定2級程度またはHSK5級程度以上		
台湾	国立台湾師範大学 (台北)	2名	1回生以上	○	3.0を目安	中国語検定3級程度またはHSK 3～5級(初等)程度	2009.9～ 2010.7～8	中国語の基礎能力を有していること。ただし、中国語の能力を証明する書類がなくても出願可能。
	東海大学 (台中)	2名		○	3.0以上			
	国立中山大学 (高雄)	1名		○	3.0以上			

【注意】 出願の際に提出するTOEFL®スコアはPBTもしくはiBTの結果のみ有効です。iTPの結果は使用できません。

※2 実際の渡航期間は、個々の状況によって異なります。

※3 深圳大学、西南大学、広西師範大学、西南政法大学、武漢大学については、1学期間(1セメスター)の留学も可能です。

※4 孔子学院留学制度では、中国の任意の大学に1学年間派遣され、中国政府より「奨学金」が支給されます。

<JWP優先枠>【英語圏】

※学部生のみ

国・地域	派遣先大学名	募集人数	応募資格			実際の留学期間 (目安)	備考
			回生 (応募時)	GPA	語学基準		
アメリカ	イリノイカレッジ (イリノイ州・ジャクソンビル)	1名	1回生以上	3.0以上	TOEFL®-iBT68点以上またはPBT520点以上	2009. 8~2010. 5	正規のTOEFL®スコアのコピー (実際の留学期間の開始から遡って2年以内に受験のもの)が必要。
	ジョージアカレッジ& ステート大学 (ジョージ 7州・ミレッジビル)	2名	1回生以上	2.75以上	TOEFL®-iBT61点以上または PBT500点以上		
	フロリダ国際大学 (フロリダ州・マイアミ)	1名	1回生以上	3.0以上	TOEFL®-iBT63点以上または PBT500点以上		
	テネシー工科大学 (テネシー州クックビル)	1名	1回生以上	3.0以上	TOEFL®-iBT61点以上または PBT500点以上、あるいは IELTS5.5以上		
カナダ	オカナガン・カレッジ (ブリティッシュコロン ビア州・ケローナ)	4名	1回生以上	3.0以上	TOEFL®-iBT61点以上または PBT500点以上	2009. 8~2010. 5	正規のTOEFL®スコアのコピー (実際の留学期間の開始から 遡って1年以内に受験のもの) が必要。
アイルランド	国立ダブリンシティ大 学 (ダブリン)	3名	1回生以上	3.0を目安	TOEFL®-iBT61点以上または PBT500点以上	2009. 9~2010. 5下旬	正規のTOEFL®スコアのコピー (実際の留学期間の開始から 遡って2年以内に受験のもの) が必要。
スウェーデン	マルメ大学 (マルメ)	2名	1回生以上	3.0以上	TOEFL®-iBT61点以上または PBT500点以上	2009. 9~2010. 6月上旬	正規のTOEFL®スコアのコピー (実際の留学期間の開始から 遡って2年以内に受験のもの) が必要。

【注意】 出願の際に提出するTOEFL®スコアはPBTもしくはiBTの結果のみ有効です。ITPの結果は使用できません。

エジンバラ大学 語学履修条件

Group	TOEFL/IELTS	Semester one	Semester two
1	IELTS: 6.5+ with a minimum of 6 in each component TOEFL: iBT 88+ with a minimum of 19 in each component CBT 237+ PBT 580+	Academic English for International Students (20 Credits) + 40 Credits of Academic Courses	60 credits of Academic Courses OR Academic English for International Students (20 Credits) + 40 Credits of Academic Courses
2	IELTS: 6.0 with a minimum of 5 in each component TOEFL: iBT 76-87 with a minimum of 15 in each component CBT 213-236 PBT 550-579	Academic English for International Students (20 Credits) + 40 Credits of Academic Courses Or Academic English for International Students (20 Credits) + General English (40 Credits)	Academic English for International Students (20 Credits) + 40 Credits of Academic Courses
3	IELTS: 5.5 with a minimum of 5 in each component TOEFL: iBT 68-75 with a minimum of 15 in each component CBT 190-212 PBT 520-549	Academic English for International Students (20 Credits) + General English (40 Credits)	Academic English for International Students (20 Credits) + 40 Credits of Academic Courses OR Academic English for International Students (20 Credits) + General English (40 Credits equivalent)

3. 出願における注意事項

- 英語以外の言語で出願する場合は、その言語の能力を証明する書類がなくてもその言語の基礎能力を有していれば出願可能です(孔子学院留学制度出願者を除く)。検定試験3級または「その言語の基礎能力」の目安は、日常生活や職場でその言語を理解でき、一般的な読む・書く・聞く・話す能力を有している必要があります。
- 留学期間は若干前後する場合があります。派遣先での事前のオリエンテーションや語学研修に出席が求められる場合もあります。各自大学のホームページ等で学年暦を確認してください。
- 派遣先での履修については、派遣先大学での規程に則ります。言語能力や履修規程によって履修科目が制限されることがあります。また、正規科目以外の語学科目(ESL等)や、履修する科目があらかじめ指定される場合もあります。
- 留学期間が重なる他の留学プログラムの参加が決まっている学生の応募は認めません。

4. 学籍・単位

■学籍上の留学期間について

「学籍上の留学期間」とは立命館の学年暦に合わせて学籍を「在学」から「留学」に変更する期間で、この期間における立命館大学での履修はできません。夏期出発者の場合、本学における学籍上の留学期間は以下の通りです。実際の出発および帰国の時期は、派遣先の学年暦に応じて異なります。

派遣先(期間)	学籍上の留学期間
アメリカ・カナダ・中国(1セメスターの場合)	2009年9月26日～2010年3月31日
中国(1学年の場合)・台湾・ヨーロッパ・メキシコ	2009年9月26日～2010年9月25日

※実際の留学期間と学籍上の留学期間は異なります。

■単位認定について

交換留学先で取得した単位については、本人による単位認定申請を受けて、所定の基準に基づいて、本学で取得すべき授業科目の単位として、各学部教授会承認の後、認定を行います。認定された単位の成績評価欄には[N]として記載されます。なお、ESLなどの正規科目以外の語学科目の単位は認定されません。

※留学中と帰国後の履修について

派遣先大学により履修できる分野、科目は異なります。留学中を含む、本学での履修計画は、各自の卒業時期に関わる重要事項です。履修計画によっては、学部および研究科の卒業・修了時期が通常より遅れる場合があります。必ず、各自の履修状況と学部・研究科のカリキュラムを確認し、応募前に所属学部・研究科の事務室と事前に相談の上、履修計画をたててください。

5. 費用および奨学金

■留学にかかる費用について

	授業料	宿舍費	食費	その他
協定校 交換留学	立命館に納入 ※1	派遣先大学に 納入※2	派遣先大学に 納入※2	渡航費、書籍代、保険料、パスポート/ビザ申請料、 娯楽費、大学附属機関における語学研修料、その 他個人的活動に関わる費用等

※1 授業料は交換留学制度により、立命館大学に納入すれば、現地での授業料を納入する必要はありません。

※2 宿舍・食事については、各自で手配していただく場合もあります。

■奨学金について

交換留學生に対しては以下AまたはBの奨学金が支給されます。

派遣学生の選考と同時に、申込者の学業成績・外国語能力・人物・希望を総合的に判断し、A.「立命館大学学生外国留学規程適用者に対する奨学金」支給者、およびB. 日本学生支援機構(JASSO)の「短期留学推進制度」への推薦者を決定します。「学生外国留学願」に奨学金の希望順位を記入してください。

ただし、孔子学院留学制度で留学される方はCの中国政府からの奨学金が支給されるため、A、Bの奨学金は支給対象外です。

A. 立命館大学学生外国留学規程適用者に対する奨学金

支給団体	給付額	給付対象者	対象大学
立命館大学	学費の2分の1相当額 (1 Semester留学の場合は学費 の4分の1相当額)	派遣者全員	今回募集の全大学

B. 日本学生支援機構・JASSOによる「短期留学推進制度」

支給団体	給付額	給付対象者	対象大学
日本学生支援機構	月8万円	JASSOの指定人数枠内で、国際センター より選抜された推薦者	JASSOの指定地域 にある大学

※ 「出入国管理及び難民認定法(別表第1)」に定める「留学」の在留資格で滞在する外国人留學生は給付対象外となります。

- AとBの併給不可。
- Bと日本学生支援機構「第一種奨学金」および「第二種奨学金」との併給不可。
- Bと日本学生支援機構「緊急採用奨学金(第一種)」および「応急採用奨学金(第二種)」との併給不可。
- Bを受給した場合は、毎月の在籍確認と帰国後のレポート提出が義務付けられる。
- その他、学外の奨学金で本学の奨学金との併給が認められていないものを希望する場合は、どちらかを選択すること。
(学外奨学金の併給規程については各自で確認すること。)

C. 孔子学院留学制度対象者奨学金

支給団体	給付内容	給付対象者	対象大学
中華人民共和国 国家漢語国際推廣領導小組 弁公室	入学申請料、登録料、派遣先大学の 学費、基本教材費、寮費、 所定の保険料（事故障害と入院のみ） および生活費	孔子学院留学 制度で留学す る者	中国の任意の大学

6. 応募方法・選考

(1) 応募書類：ペン(黒)書きし、以下①～⑨の順にそろえて左上をホチキスでとめ、提出すること。

①	2009年度交換留学(夏期出発)二次募集 応募書類チェックリスト
②	2009年度交換留学(夏期出発)二次募集 学生外国留学願(協定用)
③	<p>外国留学を希望する理由(a.日本語およびb.選択言語) <ワープロ作成による別紙利用の場合>以下1)～3)の手順で作成してください。</p> <p>1)所定用紙に氏名、学生証番号等必要事項を記入し、本文の部分に「別紙参照」とのみ記入する。 2)別紙はA4用紙を利用し、各ページに氏名、学生証番号、所属学部、志望大学名を明記する。 3)上記「1」「2」の順番でホチキスどめする。</p> <p>【注意点】</p> <p>① 志望理由には、以下全ての内容を必ず含めること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ留学したいのか、キャリア形成上、留学にどのような意義をおくのか ・なぜ志望大学に留学したいのか(第1志望大学のみ) ・志望大学でどのような科目を受講したいのか(第1志望大学のみ) <p>② 英語圏と初修外国語圏を併願する場合は、必ず志望理由書を言語圏ごとに個別に作成すること。(日本語・選択言語ともに)</p>
④	累積 GPA 記載の 2008 年度前期成績通知表のコピー *A4 サイズに縮小のこと。
⑤	<p>外国語能力を示す証明書のコピー(A4用紙)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●英語による応募の場合(必ず提出) 実際の留学期間の開始から遡って2年以内(もしくは1年以内)に受験した正規の TOEFL®(TOEFL®ITP は不可)スコアのコピー(大学によっては IELTS のスコアも可能)。 * TOEFL® iBT の場合は、インターネット上で公開されるスコアのハードコピーを提出すれば、応募可能です。その場合、正規スコアの提出予定日を報告するとともに、正規スコアを入手次第速やかに提出して下さい。 ●英語以外による応募の場合(孔子学院留学制度応募者以外は提出しなくても応募可能) 当該言語の能力を示す証明書のコピー
⑥	<p>履修計画書</p> <p>*各学部事務室へ 2008年12月22日(月)までに進路計画書を提示して相談し、必要な承認印を応募までにすべて受けておいてください。承認印を受けるのに時間がかかるので注意してください。</p>
⑦	研究計画書(大学院生のみ)*書式自由
⑧	<p>パスポートのコピー(顔写真のあるページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パスポート未取得でも応募可能ですが、選考結果発表日までには必ず取得しておいてください。 ・指定の用紙に貼付し、必要事項を記入の上、提出してください。
⑨	2009年度交換留学(夏期出発)二次募集 応募書類受領票

(2) 受付期間および受付場所

受付期間：2009年1月9日(金)～2009年1月16日(金)17:30 ※窓口閉室時間をのぞく

受付場所：衣笠国際センター(明学館1F)またはBKC国際センター(アクロスウイング1F)

■選考方法

(1) 第1次選考：書類審査

結果発表：2009年1月27日(火) 13:00 <予定> 衣笠国際センター・BKC国際センター掲示板にて発表

※選考通過者は、衣笠国際センターまたはBKC国際センター窓口にて面接日程の確認を行ってください。

(2) 第2次選考：面接(第1次選考通過者に対し日本語および出願時に選択した言語にて実施)

※面接選考については、以下の期間で指定します。面接は衣笠キャンパスで行われます。

JWP 優先枠選考(JWP 優先枠の大学が第一志望の人)：

2009年2月2日(月)～2009年2月6日(金)

全学募集枠選考(全学募集枠の大学が第一志望の人)：

2009年2月9日(月)～2009年2月16日(月)

(3) 派遣内定者発表

2009年3月16日(月) 13:00 <予定> 衣笠国際センター・BKC国際センター掲示板にて発表

※派遣内定者は、衣笠国際センターまたはBKC国際センター窓口にて速やかに必要書類を受け取りに来て下さい。

※立命館大学での学内選考において派遣内定者として決定した後、派遣先大学による受け入れの最終決定が行われます。派遣先大学によっては出願時に別途インタビューなどが課せられる場合があります。

■選考基準

①学業成績

- ・ 前年度までの小集団科目、外国語科目が履修済みであること(2回生以上)。
- ・ 本学入学以来の成績の平均点(累積 GPA)が応募条件を満たす。
- ・ 派遣先大学で要求される語学基準を満たしていること。
- ・ 外国の大学で1学年間の勉強生活を送るにふさわしい外国語の運用能力を有していること。

②面接

- ・ 目的意識・留学計画が明確であること。
- ・ 派遣国の社会に溶け込むのに必要な適応性があり、自らの力で留学生活における困難を乗り越える力と、それに対する心構えを有していること。
- ・ 進路・就職に対する計画・意識が明瞭であること。

※卒業・修了や進路について必ず事前に所属学部・研究科の事務室、キャリアオフィス、国際センター等で相談しておくこと。

7. 確認事項

1. プログラム参加者は本学の指定する海外旅行保険に全員加入することを義務付けます。
2. 渡航に必要なビザ・パスポート等の取得申請が認められない場合は、プログラム参加を辞退していただきます。また、所定の期間内にビザ・パスポート等が取得できないことにより生じる不利益について、立命館大学では責任を負いかねます。特に留学生の方は、ビザ取得に時間がかかる場合が多いので、速やかに手続きを行ってください。

3. プログラム参加には定期健康診断を受診していることが必要です。健康上の不安がある場合は、必ず保健センター医師に相談してください。また、現地での健康管理は各自で行ってください。
4. 大学の指示に従わない、必要な書類を提出しない、指定する渡航前のガイダンスに参加しないといった行動をとる場合は、プログラムへの参加を辞退していただく可能性があります。
5. 事前オリエンテーション等を含むプログラム期間が定期試験、定期試験の追試験、講義、補講などと重なった場合でも、配慮は一切ありません。
6. 現地滞在中の様々なトラブルについては、基本的に自己の責任において対処することになります。現地においては十分な自覚を持ち、責任ある行動を心掛けてください。日本および現地の法令・規則を遵守し、立命館大学及び現地の教職員の指示に従ってください。
7. 学生の安全を最優先に考える観点から、学生の派遣にあたり、「世界情勢の緊迫」等への対応によって、研修を中止する場合があります。天災・災害・ストライキ・伝染病・政治情勢の激変・戦争・テロ、その他不可抗力的な事態によって、プログラムの中断や内容の変更があった場合、立命館大学および派遣先に損害賠償を要求せず、必要経費については負担してください。
8. その他プログラムで定める遵守事項に従ってください。

8. 保健センターからのお知らせ -留学前に麻疹(はしか)ワクチンを-

2007年度は大学生を中心に麻疹(はしか)が流行しました。

麻疹(はしか)は予防接種でしか予防することができません。2回接種しなければ免疫力が低下することがあるため、罹った事がある人以外は2回目の接種をしておく必要があります。

「日本は麻疹(はしか)の輸出国である」と国際的にも非難されています。

みなさんは、留学に出るまでに必ず2回目のワクチンを接種しておいてください。

また、地域によっては麻疹(はしか)以外にも予防接種をしておいたほうが良い場合があります。下記URLを参照の上、早目に計画的に接種するようにしてください。

<参照> <http://www.forth.go.jp/>

以上

①2009 年度交換留学(夏期出発)二次募集 応募書類チェックリスト

* 本票は、他の応募書類(すべてA4サイズ)とともに提出してください。

学部	学科	専攻(回生)	
(文理総合・国際)インスティテュート		()インスティテュート・プログラム	
フリガナ		学生証 番号	
氏 名			
第1希望大学			

2009 年度交換留学 (夏期出発) 二次募集に応募しますので、以下の書類を提出します。

《提出書類一覧》

* 提出する書類を点検のうえ「本人確認欄」にチェックをつけて提出し、衣笠国際センターもしくはBKC国際センターで確認をうけてください。不備がある場合は受領されません。

	提出書類	本人 確認欄	事務局 確認欄	備 考
①	2009 年度交換留学(夏期出発) 二次募集応募書類チェックリスト	√	√	全員提出(本票)
②	2009 年度交換留学(夏期出発)二次募集 学生外国留学願			全員提出
③	外国留学を希望する理由(a.日本語および b.選択言語)			全員提出
④	累積 GPA 記載の 2008 年度前期成績通知表のコピー			全員提出 A4 に縮小のこと
⑤	外国語能力を示す証明書のコピー(A4 用紙)			英語による応募者は、大 学ごとに指定されたスコア のコピーを必ず提出
⑥	履修計画書			全員提出
⑦	研究計画書			大学院生のみ提出 書式自由
⑧	パスポートのコピー(顔写真のあるページ) (指定の用紙に添付し、必要事項を記入の上、提出してください)			全員提出 (未取得・更新手続き中の 場合: 月 日頃提出 予定)
⑨	2009 年度交換留学(夏期出発) 二次募集応募書類受領票			全員提出

注意

提出書類はすべて A4 サイズで、書類を①から⑨の順番に並べて、左上をホッチキスでとめて提出してください。

②2009年度交換留学 学生外国留学願(協定用)

募集要項を熟読し、交換留学の趣旨・目的を理解した上で、以下の派遣先大学への参加を希望いたします。						(事務局使用欄) Access No.	
※希望する派遣先大学名を希望順位の順に記入。1セメスターの交換留学も可能な大学の場合、希望する留学期間を「○」で囲む。 ※全学募集枠、JWP優先枠の併願可。 ※孔子学院留学制度希望者は「孔子学院」と記入し、下部の「孔子学院留学制度希望大学記入欄」に志望大学名を明記すること。							
希望順位	希望する派遣先大学			希望する留学期間			
1				1学年間・1セメスター			
2				1学年間・1セメスター			
3				1学年間・1セメスター			
学部/ 研究科	学科/ 課程		※該当学生のみ (文理総合・国際)インスティテュート				
学生証 番号	回生		※該当学生のみ ()インスティテュート・プログラム				
フリガナ			男・女	生年 月日	19 年 月 日生 (満 歳)	出生 地	
氏名						国籍	
現住所	フリガナ 〒 -						
E-Mail *合格者のRainbow メールアドレスは連絡 用メールリストに 登録します。	Rainbow (本学より付与さ れたE-Mailアドレス)		@	電話 番号	自宅: () -	携帯電話: () -	
帰省先	フリガナ 〒 - 電話番号: () -						
海外渡航または留学プログラム参加歴				希望奨学金 ※()内に希望順位を記入。選考には影響しません。			
・立命館の留学プログラムに参加し、単位を取得したことがある。(あり・なし) 「あり」の場合プログラム名・コース名、参加年度を記述				() 立命館大学外国留学規程適用者に対する奨学金 () 日本学生支援機構「短期留学推進制度」			
・その他の海外渡航または留学プログラム参加(あり・なし) 「あり」の場合、具体的に記述				現在受給しているか受給予定の奨学金がある(あり・なし) 「あり」の場合以下を記入 奨学金の名称: 支給期間: 支給額:			
				語学力 ※TOEFLスコアは実際の留学期間から遡って2年(もしくは1年)以内受験のもの。			
パスポート				TOEFL® 点 (種類)			
あり 有効期限 (年 月 日)				TOEIC® 点 (種類)			
なし 取得予定 (年 月 日)				() 語検定 () 級 () 年 () 月 取得 () 語学習歴 () 年 () ヶ月 その他			
健康面での不安(アレルギー等含む)がある。(あり・なし) 「あり」の場合、具体的に記述 ※選考には影響しません。							
学内の定期健康診断を受診しましたか? <input type="checkbox"/> 受診した <input type="checkbox"/> 受診していない				孔子学院留学制度希望大学記入欄(孔子学院留学制度希望者のみ)			
				第1希望		第2希望	
						第3希望	

<書類はペン(黒)書きのこと>

③b.外国留学を希望する理由(選択言語)

学部 /研究科	学科 /課程	回生	学生証番号
インス	(文理総合・国際)インスティテュート()インスティテュート・プログラム※該当学生のみ		
フリガナ	男・女	生年月日	19 年 月 日 (満 歳)
氏名			
第1希望 大学	第2希望 大学	第3希望 大学	

※スウェーデン、ノルウェー、デンマーク、フランスの大学を志望する学生は下欄も記入。

派遣先国	スウェーデン	ノルウェー	デンマーク	フランス
選択言語	()英語	()英語	()英語	()英語
* ()内に○を記入	()スウェーデン語	()ノルウェー語	()デンマーク語	()フランス語

※別紙利用の場合は、以上の欄に必要事項を記入し、以下の本文については「別紙参照」とのみ記入した上で、

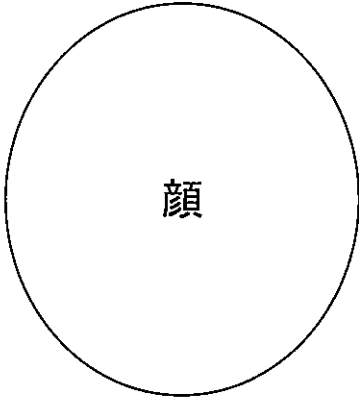
2ページ目以降にワープロで作成し、A4用紙に印刷した本文をつけて、全体をホチキス留めの上提出してください。

※書類に記入してもらう個人情報は、派遣者の選考・渡航に関する手続や本学からの連絡、および今後のプログラム内容の改善を図るため、個人が特定されない学内統計資料の作成目的のみに使用されます。また、派遣先大学および旅行代理店・保険会社に対して、渡航手続・保険手続を進める上で必要な情報にのみ提供されます。

⑧パスポートのコピー<指定用紙>

二次募集

ここにパスポートのコピー(顔写真のページ<見開き>)を
貼り付けてください。



顔

第1志望大学名	
---------	--

学部		学科		
学生証 番号			回生	
フリガナ				男・女
氏名				

<書類はペン(黒)書きのこと>

⑨2009年度 交換留学(夏期出発)二次募集 応募書類受領票(事務局控)

学部 _____ 様 (学生証番号 _____)

第一志望大学名: _____

2009年度交換留学(夏期出発)二次募集の応募を受け付けました。本票は選考終了まで紛失することのないよう大切に保管してください。

※1次選考結果発表日: 2009年1月27日(火)13:00(予定) 衣笠・BKC両国際センター掲示板に掲示
※1次選考合格者は2次面接日時の確認が必要です。

面接期間はJWP優先枠選考:2009年2月2日(月)~6日(金)、全学募集枠選考:2009年2月9日(月)~16日(月)の期間で設定します。

合格者はすみやかに衣笠国際センター・BKC国際センター窓口で面接日の案内を受け取ってください。

受領日 年 月 日 衣笠国際センター・BKC国際センター受付印 担当:
--

----- 切り取り線 -----

2008.11.28 衣笠国際センター・BKC国際センター

⑨2009年度交換留学(夏期出発)応募書類二次募集 共通受領票(本人控)

学部 _____ 様 (学生証番号 _____)

第一志望大学名: _____

2009年度交換留学(夏期出発)二次募集の応募を受け付けました。本票は選考終了まで紛失することのないよう大切に保管してください。

※1次選考結果発表日: 2009年1月27日(火)13:00(予定) 衣笠・BKC両国際センター掲示板に掲示
※1次選考合格者は2次面接日時の確認が必要です。

面接期間はJWP優先枠選考:2009年2月2日(月)~6日(金)、全学募集枠選考:2009年2月9日(月)~16日(月)の期間で設定します。

合格者はすみやかに衣笠国際センター・BKC国際センター窓口で面接日の案内を受け取ってください。

受領日 年 月 日 衣笠国際センター・BKC国際センター受付印 担当:
--